



関町小通信

令和2年度7月号
練馬区立関町学校
学校だより

今できることを大切に ～ 考えて行動しよう ～

校長 加園 正子

学校再開から一か月が経ちました。子供も大人も、少しずつ新しい生活様式に慣れ、落ち着いた学校生活を送っています。各教室では、密になることに配慮しながら、友達との交流の仕方を工夫した学習が進められています。給食時間に友達との会話を楽しめないことに寂しさを感じているようですが、休み時間には校庭で元気に走る回る姿や楽しそうな歓声が響いています。お子さんの中には、再開後の疲れや梅雨の湿った季節柄、体調が優れないお子さんも見受けられます。新しい生活に子供も大人も疲れが出やすいころですので心と身体の健康に目を向けて行きましょう。お子さんのことで何か心配がある場合は、早めに担任・養護教諭・スクールカウンセラー等にご相談ください。



一年生を迎える会 (6/29 校庭にて)

6年生がクイズや寸劇で、楽しく安全な学校生活を送るためのポイントを教えてくれました。

6月中旬の放送朝会で、「考動(こうどう)」の話をしました。この言葉は、元プロテニスプレイヤーの松岡修造さんが、コロナ禍の生活様式の中で自分に今できることとして、「考動：考えて行動すること」とテレビのCMで語っていました。楽しく安全に生活するために何が必要かを考え判断し、それを行動に移すことが今最も求められていることだと実感しています。本校では、学校教育目標の重点を「考える子ども」としています。日頃の教育活動の中で、自ら考えて判断する機会を作り、行動に移すことができるように導いて参ります。

現在、コロナ禍に対応した教育課程を再編成しています。子供たちへの学びを保障するために、行事を精選し、授業日・授業時数を確保しています。本校は20学級と比較的大規模な学校なので、密を避けるために生活時程や時間割を変更しました。例えば、登校時の玄関での密集を避けるために登校時刻を8時15分からとし待ち時間(密集する時間)を短くしました。また、休み時間は、校庭で遊べる学級を13学級以下になるように時程を工夫し分散しています。朝会や集会は放送を使ったり、学年別等で行ったりしています。暫らくの間全校児童を一堂に集めることは行いません。現在のコロナ禍の状況から、2学期の運動会については中止といたします。2学期以降の土曜授業で体育学習(校庭)を公開していく予定であります。また、昨日練馬区教育委員会から配布された文書の通り、高学年の移動教室も中止になりました。展覧会については、図画工作科の時間に制作した個人の作品展示を中心に予定通り実施いたします。今年度は、学級・学年での取り組みを工夫・充実させ、今できることを大切にして教育活動を進めて参ります。今後の予定についての詳細は、2学期始業式の日配布いたします。(決まり次第HPに掲載します。)

最後になりますが、PTAの皆さんには、子供の登校時に見守りと校庭遊具の消毒のお手伝いをしていただき大変感謝しております。教職員は、子供たちの下校後に教室の掃除や消毒、共有部分の消毒、授業の準備や提出物・テストの採点等の慌ただしい生活を送っておりましたので本当に助かりました。ありがとうございました。